

福島第一原子力発電所における新型コロナウイルス感染者の概要について

2022年4月8日

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

2022年4月8日、福島第一原子力発電所に勤務する当社社員1名および協力企業作業員2名が新型コロナウイルスに感染していることを確認しましたので、概要についてお知らせいたします。

なお、現時点においては、廃炉全体の工程への影響は生じておりません。今後も引き続き、感染拡大防止と廃炉作業の継続の両立を図ってまいります。

<新型コロナウイルス感染者の概要：当社社員1>

1. 年代・性別： 20代、男性
2. 居住地： 福島県内
3. 経緯：
福島第一原子力発電所構内への最終入構日：4月1日（金）
4月3日（日） 休日 家族の陽性判定に伴い、自宅待機
4月4日（火） 休暇 37℃台の発熱
4月6日（水） 休暇 医療機関を受診、PCR検査を受検
4月7日（木） 休暇 PCR検査の結果、陽性判定、在宅療養中
4. 濃厚接触者：当該社員の家族以外に濃厚接触者なし
5. その他：陸側遮水壁設備に関わる監理業務に従事

<新型コロナウイルス感染者の概要：協力企業作業員1>

1. 年代・性別： 40代、男性
2. 居住地： 福島県内
3. 経緯：
福島第一原子力発電所構内への最終入構日：4月6日（水）
4月7日（木） 休暇 38℃台の発熱、医療機関を受診、抗原検査を受検、陽性判定、在宅療養中
4. 濃厚接触者：保健所からの濃厚接触者判定無し
5. その他：元請である東芝エネルギーシステムズ株式会社の4次請に

所属

2号機原子炉格納容器の内部詳細調査業務に従事

<新型コロナウイルス感染者の概要：協力企業作業員2>

1. 年代・性別： 60代、男性

2. 居住地： 福島県内

3. 経緯：

福島第一原子力発電所構内への最終入構日：2021年12月31日（火）

4月2日（土） 休日 家族の陽性判定に伴い、保健所より濃厚接触者と判定

4月5日（火） 休暇 喉に痛みがあるため抗原検査キットを使用、陽性判定

4月6日（水） 休暇 医療機関を受診、PCR検査を受検

4月7日（木） 休暇 PCR検査の結果、陽性判定、在宅療養中

4. 濃厚接触者：保健所からの濃厚接触者判定無し

5. その他：元請である東双不動産管理株式会社に所属
作業安全に関連する業務に従事

<参考> 福島第一原子力発電所におけるコロナ対策については、以下のとおりとなります。

- ① 出社前検温の実施やマスク着用の徹底、休憩所の時差利用等による3密回避、黙食等の基本的な感染防止対策の実施
- ② 赤外線サーモグラフィによる体表温度検査の実施
- ③ 福島県外から発電所への新規入所者については、入県前に「抗原検査を実施し、結果に問題が無いこと」を確認
- ④ 新型コロナウイルスワクチンの職域接種の実施
- ⑤ 国内及び海外出張いずれも厳選し、オンライン会議を活用
- ⑥ 福島県外への移動については、移動先の感染者状況を踏まえ、不要不急について各自がより慎重に判断。やむを得ず移動する場合は、極力マイカーを使用し、不特定多数との接触を回避。また、オミクロン株の特性を踏まえ、出社当日までに、社員本人及び家族の体調確認、3密・大人数・不特定多数の接触有無、抗原検査結果を上司又は管理者へ報告後に出社する追加対策を実施。等

以上